

氷室台自治会地区防災計画

令和4年度版

- 目 次 -

1. 計画の対象地区の範囲	1
2. 災害特性	1
地震による想定被害	
3. 防災活動体制	2
自主防災会の組織編制および任務分担（令和4年度）	
4. 平常時の活動	3
(1) 氷室台自主防災会財産目録	3
(2) 氷室台自主防災会令和4年度活動計画	4
5. 防災訓練の実施	5
6. 参考資料	7
災害時安否確認シート	

1 計画の対象地区の範囲

本計画の対象範囲は「氷室台自治会」とする。



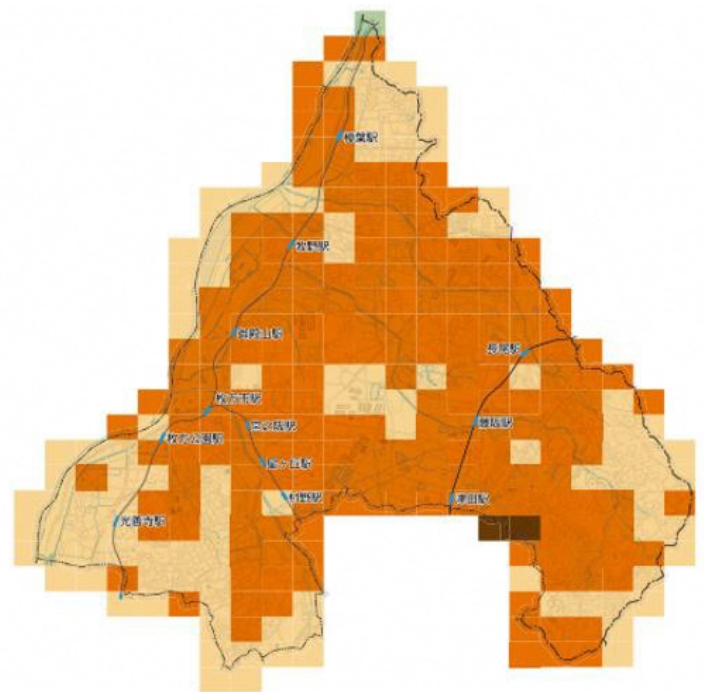
2 災害特性

(1) 地震による被害想定



南海トラフ巨大地震

想定震度：6弱



生駒断層帯地震

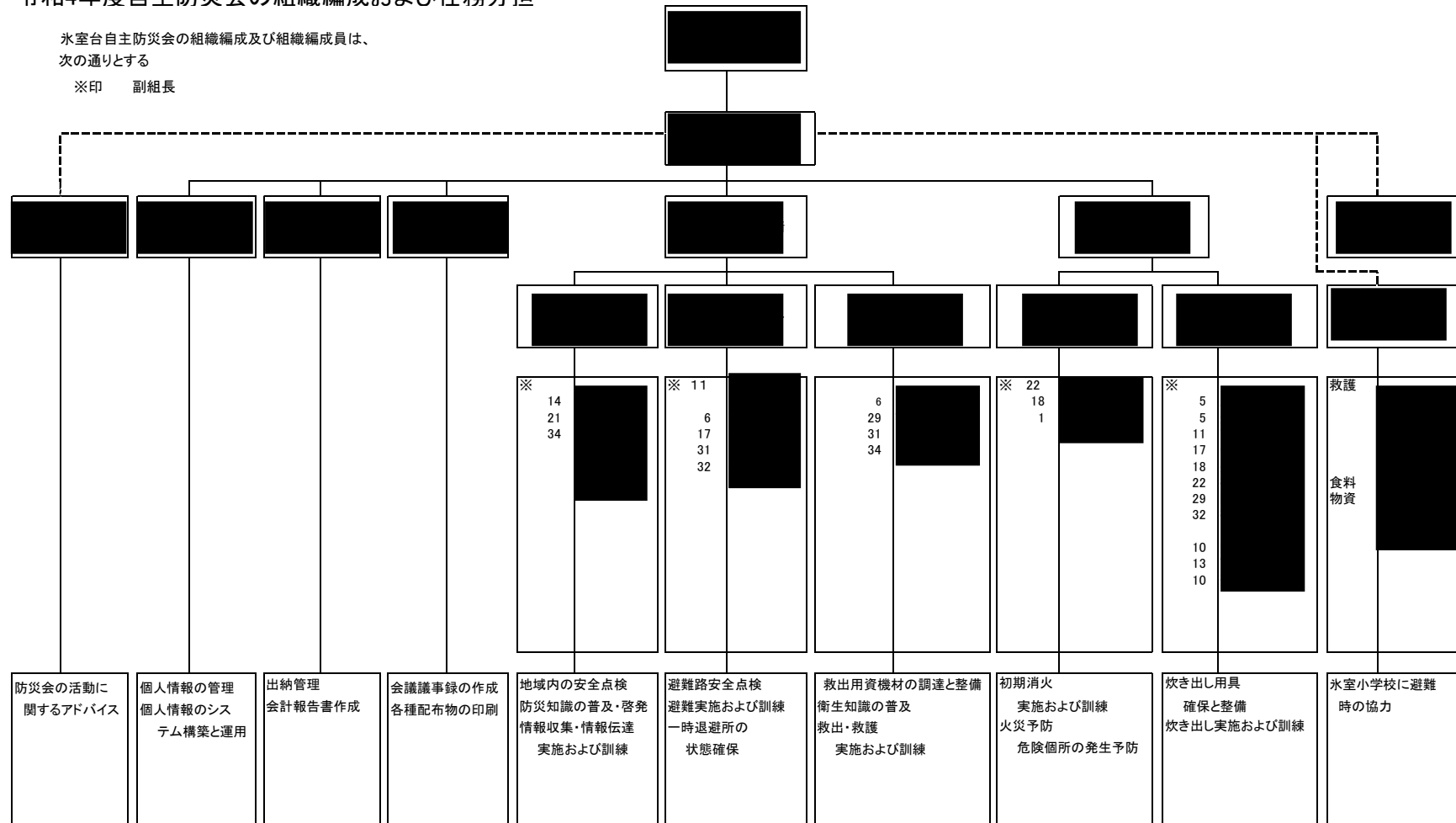
想定震度：6強及び6弱

3 防災活動体制

令和4年度自主防災会の組織編成および任務分担

氷室台自主防災会の組織編成及び組織編成員は、
次の通りとする

※印 副組長



4 平常時の活動

(1) 氷室台自主防災会財産目録（令和4年6月時点）

NO	品名	数量	単位	購入年度	備考
1	自走式車椅子	1	台	令和元年	
2	LED ランタン	7	個		
3	毛布（収納袋付）	5	個		
4	TV アンテナコード（10m）	1	式		
5	簡易トイレ（20枚入り）	5	個		
6	ガソリン携帯缶（20L）	1	個		
7	ガソリン	20	L		
8	灯油	18	L		
9	トランシーバー	2	台	令和2年度	
10	救急箱（20人用）	1	個		
11	SW付USBコンセント	1	個		
12	ヘッドライト(LED)	5	個		
13	カセットコンロ	2	台		
14	カセットコンロ用ボンベ	24	個		
15	乾電池（単3）	42	個		
16	乾電池（単4）	8	個		
17	石油ストーブ	3	台	令和3年度	
18	給油ポンプ	2	個		
19	灯油ポリタンク	2	個		
20	収納ボックス（灯油ポリタンク用）	1	台		
21	乾電池（単1）	2	個		
22	防災用ヘルメット	15	個		
23	ヘルメット用紙帽子（12枚）	2	個		
24	ラジオ（CDラジカセ）	1	台		
25	非常用トイレセット（20回分）	10	個		

NO	品名	数量	単位	購入年度	備考
26	LED ランタン	5	個		
27	カセットコンロ	1	台	令和3年度	
28	カセットボンベ (3個)	1	個		
29	飲料水 (2L : 5年保証)	24	個		
30	紙コップ (100個)	2	個		
31	マスク (50枚)	2	箱		
32	乾電池 (単1×6個)	3	個		
33	乾電池 (単2×6個)	1	個		

(2) 氷室台自主防災会令和4年度活動計画 (令和4年4月時点)

①自主防災会役員会の開催日について

自主防災会役員会の開催を、基本的に1回/2ヶ月に行うことにしたと思います。令和4年度の開催月日時は以下の通りです。

	日時
第1回	4月9日 (土) 20:00~
第2回	6月11日 (土) 20:00~
第3回	8月13日 (土) 20:00~
第4回	10月8日 (土) 20:00~
第5回	12月10日 (土) 20:00~
第6回	2月11日 (土) 20:00~

②枚方市危機管理対策推進課との連携について

枚方市の危機管理対策推進課と連携をとり、枚方市の災害時の対応について、氷室台自主防災会として何が出来るか考える。(第2回役員会)

③氷室台の防災訓練について

氷室台の防災訓練を10月16日(日)10:00から行う予定で計画を立てる。基本的には、自主防災会のメンバーと各班長さんの協力のもと、昨年の防災訓練を参考に検討する。

④「防災ニュース」の発行について

防災ニュースは、3回/年を目標に、情報提供できるように考える。

⑤自治会からの助成金について

令和4年度も、自治会から10万円の助成金が予定されています。今後、その使い方を皆さんと検討していきたいと思います。令和3年度は主に災害時の自治会館用の防災グッズを購入しました。令和4年度は、例えば、各班長さん(32軒)のご家庭に、防災グッズ(約3,000円程度)を配布して、年度を重ねることで、氷室台住民の防災意識を向上させる等。

⑥その他

令和4年度は、校区の防災訓練はありません。

5 防災訓練の実施

■日時：10月16日(日) 10:00~12:00

■場所：氷室台自治会館

■参加対象者：自治会役員(8人)、自主防災会役員(12人)、班長(32人)、自主防災員(20人)

(1) スケジュール(案)

時間	内容
9:00	自主防災会役員集合
9:30	自治会役員、班長集合
10:00	防災訓練開始
10:00~11:00	<p>4-1 「災害時安否カード」の回収</p> <ul style="list-style-type: none">・北地区担当の副会長(12班)は、常にトランシーバーで本部と連絡をとる。 1班~20班の班長は、北地区を回り「災害安否カード」を回収する。・南地区担当の副会長(10班)は、常にトランシーバーで本部と連絡をとる。 21班~36班の班長は、南地区を回り、「災害時安否カード」を回収する。 <p>4-2 アルファ化米の炊き出し</p> <ul style="list-style-type: none">・給食・給水班の班長(5班)は、給食・給水班(11名)と共に、アルファ化米(約75食)の炊き出しを行う。 <p>4-3 非常発電機の試運転他</p> <ul style="list-style-type: none">・避難・誘導班の班長(32班)と救出・救護班の班長(9班)は、非常用発電機を試運転させ、自治会館が停電した場合の訓練として、電工ドラム等で給電して、投光器

時間	内容
	(LED)を点灯する。
11：00～11：30	5-1 「災害時安否カード」の情報分析及び対応検討 ・総務・情報班の■■■班長（7班）は、回収された「災害時安否カード」を白板に種類毎に分類し、情報の分析及び対応を検討する。
11：30～12：00	6-1 講評及び今後の課題検討 ・各担当の自主防災役員または班長から意見があれば発表してもらう。 ・■■■会長から講評してもらう。 ・班長解散、解散時には、アルファ化米の炊き出し分と飲料水（枚方市支給）を各自持って帰ってもらう。

※要検討

- ・枚方市からの、簡易ベッド及びパーティションの支給があれば組み立てを行う。

6 参考資料

自防 R4-
氷室台自主防災会

災害時安否確認シート

* 班名 _____ 班 _____ 氏名 _____

* _____ 月 _____ 日 _____ 時

このカードは、災害の発生時に、あなたのご家庭に起こった被害状況を、お知らせいただき、最小限の被害にするためにお使いください。出来る限り早く伺いますので、しばらくの御辛抱をおねがいします。

① 停電中 はい いいえ

② 都市ガス不通 はい いいえ

③ 水道不通 はい いいえ

④ 援助求む（事項を書いてください）

⑤ 家屋の損傷（損傷個所を書いてください）

⑥ その他（困っている事を書いてください）

⑦ 家族の安否確認 取れた 取れない

*災害時は、記入して玄関の見える所に貼り出してください。班長さんが伺います。

緊急連絡先 自主防災会会長



携帯：



自治会会長

携帯：

